R-	6 (	会験者     A       生物0-1       53-0-1	     探点記入欄
	BB 1	理科解答用紙(生物)  4 枚の解答用紙と2 枚の下書き用紙がある。 下書き用紙は回収しない。  (下の座席番号欄にも) 記入すること。	注意 ※採点記入欄 には何も記 入しないこ と。
Ш	問 1	(m) 4 (n) 1 (m) プラスミド	間 1
	問 2	(A)	問 2
	問 3	4, 5	問 3
	問 4	(B)	問 4
	問 5	耐熱性	問 5
	問 6-1	(x) (H) (x) (F) (b) (E) (A) (G)	問 6 - 1
	問 6-2	(a) 3 (b) 2	問 6-2
	問 6-3	(C)	周 6-3
	問 6-4	D N A ポリメラーゼが誤ったヌクレオチドを 認識し、正しいヌクレオチドに入れ直す。	間 6-4
			·
選抜区分		- 6 A	※採点表 問題 1 0

♦K 30 (265—59)

R-		6	(£	Ð			受翟	験号	A											生	答用 <b>'物</b> ( 53一	0 —	- 2		採点記入欄
								理	科	解	答	; ;	Ħ	紙	(当	生物)	)		<b>座番</b> (下記	<b>席号</b> の座り	席番りること		にも)		注意 ※採点記入欄 には何も記 入しないこ と。
2	F	問 1	1	(F)		ア	ンモ	ニニウ	· لــــــــــــــــــــــــــــــــــــ		(1)		ì	道管			(ウ	)		ゲル	タミ	ン		]  [	
			(エ) グルタミン酸 (オ) 師管												問 1										
	f	問 2	2–1	D	NA				A	 C				RN	JA	СД						1	問 2-1		
	Ē	問 2	2–2					3 D	A C	-					·										間 2-2
	f	問 3	3					Α	E																問 3
	F	問 ∠	1	(九)			F		(キ)		H	l		( <i>p</i> )		K			( <del>5</del> )		E	3			問 4
				(コ)		**************************************	N																	į	
	f	問 5	5	硝イ、	酸才必	ン	<u></u> #		体	十 の イ	分 発 オ	に 現 ン	7 存 を を	在上効	す 昇 率	る さ 的	環せに	境る獲	の こ 得	根 と で	でにき	硝よる	り		間 5
	f	問 6	ò	タ	ンパク	カ質()	()			В															
					ンパク		-			D															問 6
				<u> </u>	ンパク	7質に	5) [	<del>mana mana a</del>		С															
								THE COLUMN AS A STATE OF THE COLUMN AS A STATE																	※採点欄
選抜区分				ະດ				も必す 記入し						主物	用紙: 0-	- 2			<b>客番号</b>						※採点表 問題 2 0 13 14 15

♦K30 (265—60)

R—	6	A	Ò	受験番号	A					解答用系 生物 0	<b>—</b> 3	採点記入欄
				理	科解:	答用	紙 (生	:物)	<b>座</b> 番	席 号 D座席番号 入すること	欄にも)	注意 ※採点記入欄 には何も記 入しないこ と。
3	問	1	(F)	4	(1)	. 0	.5					問 1
	問:	2		キネシン		ダイ	ニン					問 2
	問	3		ヒストン								問 3
	問	4–1	( <del>b</del> )	A	(ম)		a					問4-1
			(4)	b	(九)	1	b					
	問	4–2		24	%							問 4 – 2
	問:	5	異常I	and the second s	D							
			異常Ⅱ		C, E							問 5
	問(	6	種P	В	種(	5	C					
			種 R	D	種:	s .	G					問 6
	問	7	過程	3		(	6			,		
			雑種 K	14	雑和	重L 2	1					問 7
												※採点欄
選抜区分		意意					羅答用紙番 <b>±物∩</b> —	番号	座席番号			※採点表問題 3

2. ※採点表には何も記入しないこと。

♦K 30 (265—61)

R-	- 6	A	受 験番 号	A					解答用紙番号 生物 0 — 4 53—0—4	採点記入欄
			理	科解	答。	用紙	(生物)	<b>座番</b> (下(記)	<b>席号</b> の座席番号欄にも)	注意 ※採点記入欄には何も記入しないこと。
4	問 1	(ア) 共同	j	(1)	ヘルパ	<b>一</b> (ウ)	(真)社会	性生	ワーカー	問 1
	問 2	(C)	(D)							間 2
	問 3	(4)	C)	(九)	(A)	(#)	(A)			問 3
	問 4	(2) 繁殖	直機会			(5)	闘争	(病気	(の伝染)	問 4
	問 5	(A)	(D)							問 5
	問 6		(E)	( <del>y</del> )	(B)	(5)	(C)	(\(\pi\)	(D)	問 6
	問 7	理曲るが、	一頭	の獲	<sup>群れでは)</sup> <b>物を</b> 取り	分け		間が	が向上す 多いほど 。	
選抜区分	注意	- 6 A 1. この欄の座席 2. ※採点表には				生物	用紙番号 70-4	座席番号		※採点表 問題 4 0 13 14 15

♦ K 30 (265—62)

## 1

## 出題意図

組換え DNA 技術や PCR などのバイオテクノロジーに関する基礎的な知識や細胞内での DNA の複製に関する基礎的な知識の理解度と,酵素活性と補酵素を題材とした論理的思考を問うことを意図した。

### 採点講評

「リコンビナントヒトペプシンがヒトの体温付近でもっともよくはたらく」という選択肢を解答に選んだ受験生が多かった。体温付近が最適温度であるという思い込みが先行し、実験結果を 論理的に解釈する妨げとなっていたかもしれない。

## 2

#### 出題意図

植物における無機窒素化合物の輸送と同化に関して、分子・細胞・個体レベルでの生命現象の 基礎的な知識の理解および実験データを解釈する論理的な思考力を問うことを意図した。

## 採点講評

RNA の塩基の問では「A の数は U の数と等しい」,分子量の問では「タンパク質>RNA」とする誤りが多かった。生命現象がスケールバーのない概念図として表現されることも多いが,実体としての分子の大きさを含め,どのようなスケールの現象に着目しているのかを意識した学習を期待したい。

## 3

## 出題意図

生物の生殖に関わる基礎知識,特に染色体,対立遺伝子,減数分裂についての知識の定着度を 問うことを意図して出題した。さらに減数分裂時の染色体の動態に関する理解を問う応用問題と して、減数分裂の異常およびゲノム分析法を題材として出題した。

#### 採点講評

問 4-1 の正解率が低かった。単に用語を暗記するだけでなく、どのような現象が起きているのかをイメージし、さらに他の生命現象とのかかわりも含めて学習することを期待する。

# 4

## 出題意図

群れる動物を主題に、分類や生態学の基礎的な知識から、実験的思考にいたるまで、多面的に生物を考える能力を問う。これとあわせて、「種の保存」のための進化という概念がなぜ現代の生物学において誤りとされるのか、論点を把握しながら生物現象を読み解くことを期待している。

#### 採点講評

ことばによって説明する能力の低下が危惧される。科学とは客観性に根差す学問である。 よって、現象やその仕組みを理解するだけではなく、他者にわかるよう伝えることも重要である。